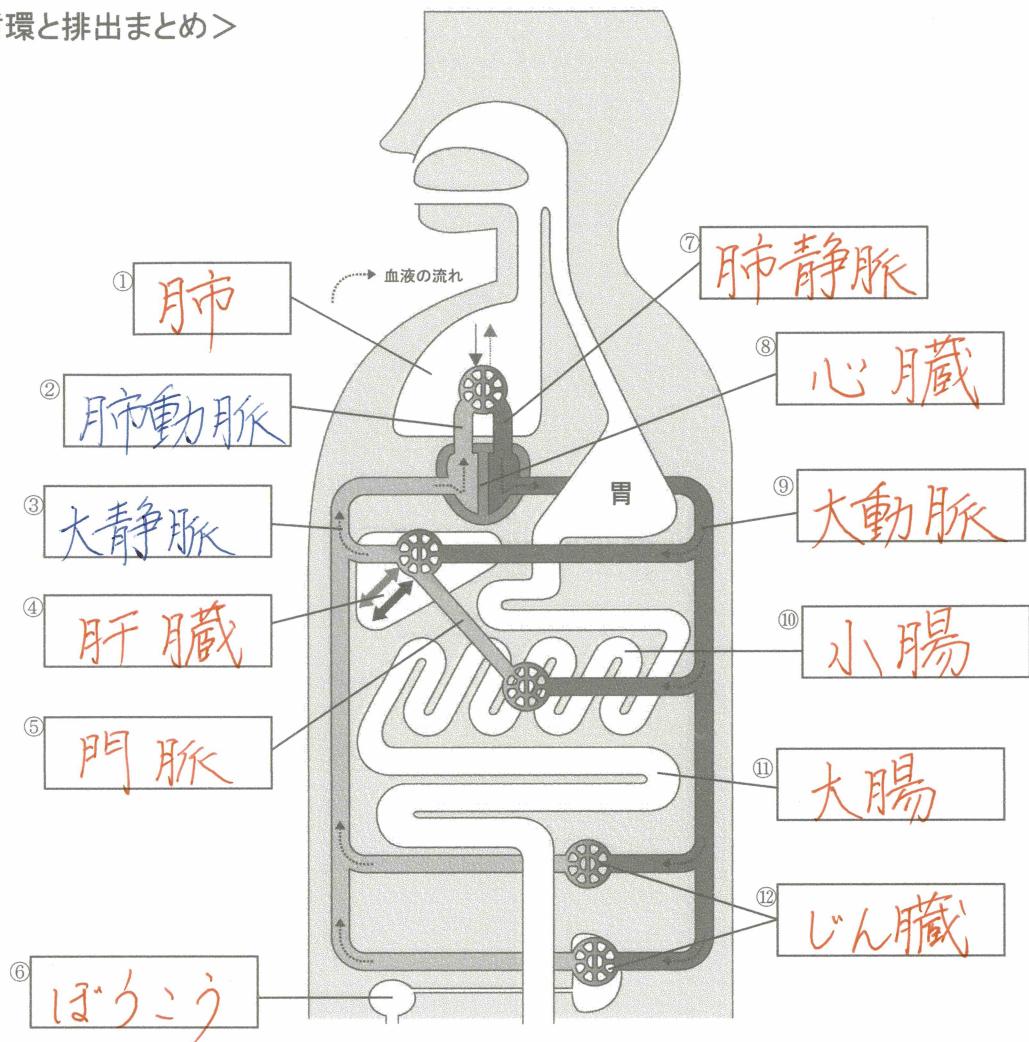


<循環と排出まとめ>



◎チェック(それぞれの器官の働きを考えて…)

- 最も酸素を多く含んだ血液が流れている血管 → 肺靜脈
- 最も二酸化炭素を多く含んだ血液が流れている血管 → 肺動脈
- 最も栄養分を多く含んだ血液の流れる血管 → 門脈
- 最も不要物が少ない血液の流れている血管 → じん臓からの静脈

## 4章 刺激と反応

マリオット盲点



## 1. 刺激と反応

## (1) 刺激と感覚器官

**刺激**

…生物に作用して、反応を引き起こす要因になるもの。

**感覚器官**…まわりの情報を**刺激**として受け取る器官。

感覚器官にはそれぞれ特定の刺激を受け取る**感覚細胞**があり、刺激を**信号**に変えて、**脳**や**せきざい**に伝える。信号が脳に伝わって初めて**認識**する。

## &lt;ヒトの五感&gt;

感覚	刺激の種類	感覚器官
視覚	光	目
聴覚	音 (空気の振動)	耳
嗅覚	におい (空気中の化学物質)	鼻
味覚	味 (食べ物の化学物質)	舌
触覚 など	圧力、温度、痛み	皮膚

## &lt;感覚器官のつくり&gt;

**虹彩**

明るさによって光の量を調節する。

レンズのふくらみを変える筋肉(毛様筋)

**盲点**

ここに像が結ばれても見ることができない。

**ひとみ**  
(瞳孔)**感覚神経**

信号を脳に伝える。

**網膜**

光の刺激を受け取り信号に変える感覚細胞がある。

**水晶体(レンズ)**

網膜上にピントあつた像を結ぶ。